

第2回茅ヶ崎海岸グランドプランまちづくり協議会 意見の取りまとめ（平成18年6月24日開催）

| | 理念に関する意見 | 将来像に関する意見 | ゾーニング・土地利用の方向性に関する意見 | その他意見・問題点や課題等 |
|----|--|---|---|---|
| A班 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 景観が守られることを望んでいる。 ○ 海岸が狭くなった。自然を大切にしてもらいたい。 ○ 海を残す、海岸を残すことは良いこと。 ○ 海岸は海岸らしく。 | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 公園が一番海岸を汚す。砂浜が良い。 ○ 友人を呼んだ時、宿泊できる施設があると良い。 ○ 国道134号南側に、漁業関係者のみが利用できる駐車場が欲しい。 ○ 護岸はあったほうが良い。漁港北側の整備を進める。 ○ A地区の転売は怖い。今後方向性を決めていきたい。 ○ これから漁港を作るのであれば議論は分かるが、今ある漁港をどうかすると言うのはどういうことか。 ○ 安らぎ・癒しの空間。富士山の稜線を隠さないくらいの建物が良い。 ○ 高い建物は反対。旧フィッシュセンター位なら良い。 ○ 風の強い時に効果のあるシェルター。 ○ 中海岸のプールを今後どうするのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 専業漁業は厳しい環境にある。 ○ 魚は捕れるけど値段が安い。釣り客を載せれば利益がある。 ○ 魚の値段が日当に合わない。 ○ 「さかなの市」は儲けなしでやっている。 ○ 地引網は減っている。稚魚が大きくなならない。魚屋が市場を相手にしない。 ○ お祭広場の掃除を月一回している。（費用がかかる。） ○ 海岸のゴミなどは組合が片付けている。 ○ 海岸西側の広場は相談なしに作られた。 ○ B地区の建物が14Fから3Fになったのはよい。 |
| B班 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「再生」「修復」とは各論であり、総論としての「自然景観を保持していく」中に再生や修復がある。 ○ 相模湾全体の中での茅ヶ崎海岸を考えていく必要がある。（「全体最適」の中の「個の最適」） ○ 海岸全体との整合。湘南としての位置付けを考慮する。 ○ 県のガイドラインとの整合を図るべき。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「市民の庭」という言葉は具体性に欠ける。 ○ 当該地区は公共性のある市民の広場。（公共性を重視する。） ○ d)「アメニティと活性化」の文言修正。 ⇒「資源を活用し、心地よいしつらえで、訪れる人も安らげ、楽しめる魅力（ある空間）を創造する」 ○ 買い物や食事等の商業性も必要。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ A、B、C地区が全体でどうあるべきかを考える必要がある。（南の玄関になる要素をもっている。） ○ A地区については、土地の払い下げ後の転売が出来ないようにする等の土地利用について制限（ルール）を設けるべき。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 大京の立場。検討にかかる期限について了解しているのか。 ○ のらりくらりとやっているとなんかペナルティになる可能性がある。 |
| C班 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 海岸に戻す長期ビジョンを示すべき。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「市民の庭」とするならば民有地は必要ない。 ○ B地区は商業ができる（成り立つ）場所ではないと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 海岸に人工的な工作物は必要ない。 ○ 景観法上の海岸景観地区にする。 ○ 国道134号南側は本来の海岸に戻し、建物を建てるべきではない。（防潮堤の外側） ○ 国道134号北側を区域（グランドプラン）に入れるべき。 ○ 海岸には車を入れない。デニーズの場所に駐車場を整備し、国道134号の地下で海岸とつなぐ。 ○ 市有地を駐車場にすべきではない。 ○ 都市計画の現状が間違っている。国道134号南側に建物を建てる方がおかしい。 ○ A～C地区全体で土地利用の方向性を定めるべき。（B地区だけの議論が進んでいる。） ○ A地区については土地の転売ができないようにする。 ○ B地区には建物はいらぬ。 ○ B地区については、地上を公園、地下を駐車場にする。 ○ B地区に建設される建物の高さは抑えるべき。 ○ B地区の建物を3Fにしてまっしては、国道134号から海岸が見えなくなる。圧迫感もある。 ○ 海に行って楽しめるような砂浜。 ○ 公園は誘客力もある。 ○ 市が出せる資金と民間の資金でB地区を購入する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 公共投資にもっと敏感になってもよい。 ○ 夏季だけを考えていては事業性が無いのでもう少し分析する必要がある。 ○ 宿泊施設を提案しているのなら、周辺店舗の一日平均の来客数、客単価を調べる必要がある。（裏づけに基づいた提案をすべき） ○ B地区地権者会議の概要書をもっと詳しくする。 ○ 1階部分をオープンにするなど、建物の工夫が必要である。 ○ 本グランドプランはA地区の払い下げを受けることから始まっている。払い下げを慎重に行い、対策を講じる必要がある。 ○ 段階的に自然に戻していく方向を推進会議で検討すべき。 |

| | | | | |
|--|--|--|---|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none">○ 高さより空間を創るべき。○ 水揚げ高等を勘案し、漁港関連施設は必要か。○ お祭り広場はいらぬ。○ マリンライフ砂浜ゾーンの魅力アップ（景観の整備）。 | |
|--|--|--|---|--|